

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会(財) 兵庫県水産振興基金 神戸市兵庫区中之島 2-2-1 TEL 681-6954~7 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

豊かで充実した老後を 漁業者国民年金基金 漁業者年金

ひとりば万人のために、万人はひとりのために

去る六月十九日(土)兵庫県立水産会館四階大会議室において、平成三年度(第十五回)兵庫県漁業連合会が約百名の出席のもと盛大に開催されました。まず、沖県漁業連合会長の挨拶の後、高橋県水産課長、ならびに系統団体を代表して、酒部県漁業連合会より祝辞が述べられました。



あいさつをする沖会長



就任あいさつをする磯田新会長

次に、議案選出の後、役員が就任されました。理事 鈴木 寛司(神戸市) 副会長 星尾 國弘(香住町) 磯田 均(明石浦) 河野秀二郎(紙谷 敏紀(高砂) 浅野浦(瀬越 謙之(室津)



第15回兵庫県漁業連 通常総会を開催す 新会長に磯田均氏(香住町)が就任

去る六月十九日(土)兵庫県立水産会館四階大会議室において、平成三年度(第十五回)兵庫県漁業連合会が約百名の出席のもと盛大に開催されました。まず、沖県漁業連合会長の挨拶の後、高橋県水産課長、ならびに系統団体を代表して、酒部県漁業連合会より祝辞が述べられました。

在りし日の英姿を偲び 第16回兵庫県漁民 物故者合同供養祭を挙

去る六月十三日、天候に恵まれた聖地高野山において、第十六回兵庫県漁民物故者合同供養祭が、漁業関係者ら三〇〇余名の参列のもと、厳かに執り行われました。



追悼のこぼるるを述べる酒部県漁連会長

追悼のこぼるるを述べる酒部県漁連会長。また、ご米賓からの追悼のことばとして、原泉知事(和久農林水産部次長代理)並びに池尻全漁連会長(阿部総務部長代理)から物故者の方々に對するご冥福と水産業発展への決意を述べられました。



参拝するご遺族の皆さん

技術交流報告 一、香川県における栽培漁業と資源管理について 沼島漁協青年部(井上 保) 二、漁業誌をレジャー沼島漁協青年部(菅石 正義) 三、産地における水産物の販売施設及び流通経路について 香住町漁協青年部(畑中 恭介) なお、これらの意見発表・技術交流報告を受け、県水産課鈴木専技より講評を兼ねて激励の言葉がありました。

- 理事 鎌島 宏文(坂 越) 中山 正喜(東由良町) 石井 幸樹(沼 島) 相田 雅幸(飯 屋) 岡田 桂昌(森) 浜口 佳久(五色町) 松下 賢司(阿那賀) 長江 清(生 穂) 鳴海 清(竹野浜) 田畑 富治(諸 寄) 塩川 正博(居 組) 監事 森 政道(坊 勢) 浦上 忠敬(二宮町) 石塚 裕司(津屋山港)

第16回淡路のり品評会 表彰式が行われる

去る六月二十五日、淡路水産センターにおいて、第十六回淡路のり品評会の表彰式が開催されました。この表彰式は、淡路市内のり養殖業者の良質製品を奨励することを目的とし、毎年品評会に出品された逸品に對し、表彰しているもので、本年は、二月四日開催の品評会で、一四名の出品の中、兵庫県知事賞に森漁協・栄住水産(代表者 森 浩住氏)をはじめとし、加工技術の向上が明らか認められ、今後この技術水準を一致、維持向上すれば、最近ののり不況から脱却し、養殖経営は安定する。と述べられました。

- 主催 (社)淡路水産会 対象として、『これからの兵庫ののりづくり』のテーマで研修会を開催されました。

か認められ、今後この技術水準を一致、維持向上すれば、最近ののり不況から脱却し、養殖経営は安定する。と述べられました。

また、表彰式終了の後は、『めざせ日本一! 良質淡路のり』をモットーに、生産者

に、佐野・淡路町・育波浦の三漁協の協力のもと、シラスチリメン(三五丸)を福祉施設へ寄贈されました。



知事賞 栄住水産

平成3年度 通常総会 第36回 漁協婦人部大会

一五八名の出席のもと開かれる

去る六月十八日、県立水産会館において、平成三年度兵庫県漁協婦人部連合会通常総会および第三十六回兵庫県漁協婦人部大会が、県下漁協婦人部員等一五八名の出席を得て開催されました。

まず、播磨県漁協連合会長の挨拶の後、来賓から祝辞をいただき、県水産課福田参事、ならびに漁協系統連合会代表として漁協連合会長より、漁協婦人部の使命の重要性と婦人部に期待するところが述べられました。引き続き



あいさつをする播磨会長

また、本年度は役員改選の年でもあり、次のとおり新役員が選任されました。

- (新役員名)
- 会長 播磨 よし子
 - 副会長 五色町 山田 千賀子
 - (神戸市) 大里千枝子
 - (西一見) 西上 令子
 - (香住町) 香住 小嶋
 - 理事 小嶋 良子
 - (室津) 杉谷まき子
 - 監事 湯本千江子
 - (兵庫) 高須 富子
 - (伊保) 森 美智子
 - (森) 万戸 一枝
 - (竹野近) 六回漁協婦人部の歌唱、綱領唱和の後、明るく豊かな漁村づくりに向け、確固たる信念と勇気をもった大会宣言が行われ、引き続き大会を締めくくる閉会の辞を県漁協連山田副会長より述べられ、第三十六回兵庫県漁協婦人部大会を終了いたしました。

普及員だより

漁業経営とレジジャー

平成二年度淡路地区技術交流事業(先進地視察)として、「漁業経営とレジジャー」をテーマに、沼島漁協青年部の青石部長(当時)さんをはじめ、総勢七人で、静岡県伊豆半島にある土肥町漁協を訪問しました。今回はその内容について報告させていただきます。

御承知のとおり、社会の成熟化による様々な変化により、近年の漁業を取り巻く環境も急激に変化しています。例えばマリンレジャー等が益々盛んになってくることが予想され、漁業生産の場を守り、

平成二年度淡路地区技術交流事業(先進地視察)として、「漁業経営とレジジャー」をテーマに、沼島漁協青年部の青石部長(当時)さんをはじめ、総勢七人で、静岡県伊豆半島にある土肥町漁協を訪問しました。今回はその内容について報告させていただきます。

御承知のとおり、社会の成熟化による様々な変化により、近年の漁業を取り巻く環境も急激に変化しています。例えばマリンレジャー等が益々盛んになってくることが予想され、漁業生産の場を守り、

洲本農林水産事務所

水産課	
松崎 中	技術員 田中
技術員 岸田	技術員 真鍋
技術員 小田垣	技術員 高木
主査 岡村	課長 楠本
副所長 原田 (323)	
漁港課	
主任 近藤	主任 田坂
主査 岡村	主査 北井
的場	亦

姫路農林水産事務所

主任 村口	主任 大谷
(287)	(273)
堀	小西
副所長兼水産課長	
水産課	

農林水産部水産課

主任 仲野	主任 鈴鹿	主任 岡島
(4165)	(4156)	(4157)
362-3481	362-3477	
主査 安隈	主査 西尾	主査 平石
(4166)	(4158)	

但馬水産事務所

(香住地分室)

主任 井上	主任 谷口	主任 尾崎	主任 大下
主査 尾崎	主査 大下	主査 尾崎	主査 大下

(TEL 0796-36-3523) (船舶電話07502-4-5388)

但馬水産事務所

(沼島課)

主任 小田	主任 松尾	主任 川崎
主査 小田	主査 松尾	主査 川崎

(TEL代 0796-36-1153) (海区 TEL 0796-36-1121)

兵庫県水産関係職員配置図 (平成3年4月10日現在)

主任 中村	主任 上座	主任 関	主任 アルバイト	主任 福井
主査 三木	主査 小林	主査 中谷	主査 アルバイト	主査 相宅
(4164)	(4164)	(4155)	(4164)	(4155)
主任 友藤	主任 岩佐	主任 アルバイト	主任 松原	主任 山本
主査 友藤	主査 岩佐	主査 アルバイト	主査 松原	主査 山本
(4153)	(4153)	(4153)	(4153)	(4162)
主任 山本	主任 芦谷	主任 中西	主任 アルバイト	主任 山本
主査 山本	主査 芦谷	主査 中西	主査 アルバイト	主査 山本
(4160)	(4162)	(4160)	(4160)	(4160)

兵庫県水産関係職員配置図 (平成3年4月10日現在)

水試ノート

海産種苗の初期餌料生物 シオミズツボワムシ

兵庫県内では、現在マダイ、ヒラメ、クルマエビ、ガザミ、アユなど様々な魚類および甲殻類の種苗生産が行われています。今回は、これら的大量種苗生産を可能にし、それを支え続けている餌料生物(シオミズツボワムシ)について述べてみたいと思います。



初期餌料として普及し、たけは、栄養面、大きさ、運動性などの条件が、海産魚類仔魚に好適であったこと、そして何よりもワムシは通常の培養条件では、単性生殖つまり雌ばかりが交尾することなく産卵を行う生殖形態をもち急速に増殖するた

季節風 グローバル気候の温暖化について

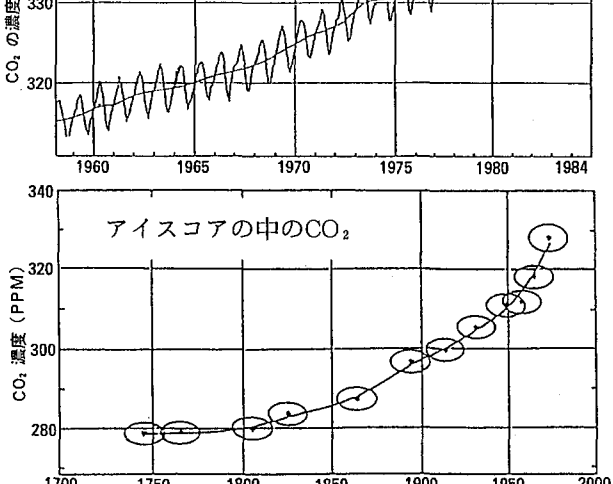
舞鶴海洋気象台 予報官 堀口善一

1、はじめに 近年地球規模的な地球の温暖化が問題になっており皆様方も深い関心をおもちのことでしょう。しかし、あまりにもスケールが大きすぎて理解しにくい面があると思います。そこで、実際にはどうなっているのか、何故温暖化がおこるのかというところを、最近の世界の気象学者によって研究されている資料を用いて紹介してみます。

2、地球の熱バランス 全地球の平均気温は、地球への熱の出入りによって支配されています。地球へ入ってくる熱は主に可視光線として太陽から降り注ぐ日射の吸収分であり、地球から出ていく熱は、宇宙へ放出していく赤外線です。太陽から降り注ぐ日射のうち約30%が反射して宇宙に吸収されています。

3、大気中の温室効果 現在地球の表面は平均気温が約15°Cでこの温度に相当する赤外線を放出しています。その強さは地球全体が吸収している太陽エネルギーの約1.6倍です。外線がそのまま宇宙へ放出されると、地球は吸収している熱よりも多い熱を失うので、地球の気温は現在よりも約3°C以上も低温になるはずですが、実際には二酸化炭素などが赤外線を吸収するいわゆる「温室効果」の作用で地球から放出される熱を防いで熱の収支をバランスしてくるため約15°Cの気温が保たれています。

4、大気中の二酸化炭素の増加 大気中の二酸化炭素の量は産業革命(一七六〇〜一八四〇)以来系統的に増えており、二〇世紀に入って更に急激な増加の傾向にあります。



第1図 世界全体平均の地上気温の年平均値の推移 (Jonesら, 1989) 第2図 大気中の二酸化炭素の量の推移。上はマウナ・ロア山での直接観測によるもの(BacastowとKeeling, 1981および追加データ)、下はグリーンランド等の氷の気泡に含まれているもの(Neftelら, 1985)。

赤潮テレホン情報
いつも新しい情報を提供しています。ご利用下さい。
TEL 078 942-1534

漁海況情報

平成三年六月 兵庫県立水産試験場

海況

明石海峡周辺 旬平均水温は上旬一七・五℃、中旬一九・一℃を示しており、平年に較べて上旬は〇・七℃低目、中旬は〇・二℃低目である。

大阪湾西部 紀伊水道北部 六月一四日の調査結果によると大阪湾の表層水温は一八・五〜一九・五℃の範囲にあり、平年より一℃程度低目の水温となっている。また紀伊水道北部の表層水温は一八・一〜二〇・七℃の範囲にあり、平年より〇・五〜一℃程度低目となっている。

漁況

小型底曳網 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、サルエビ、アナゴ、マダコ、メイタガシなどが主に漁獲されており、特にアナゴの漁獲量が前年に較べてかなり多くなっている。

一本釣り 曳網 明石海峡及びその周辺海域では、タチウオ、スズキ、マダイなどが主に漁獲されており、タチウオは先月よりやや漁獲が増加したが、依然小型のものが多い。また、先月多かったマルアジ、サバの漁獲は今月中旬以降、極端に減少している。紀伊水道北部漁場のマダコは先月に引き続いて一〇〇g以上のものを中心に漁獲が続いているが、漁獲量は昨年と比較してやや少ないように思われる。

船曳網 大阪湾を主漁場としたシラス漁は、今月になって漁獲量が増加しているが、混ざり物が多く、魚体の大きさが多岐にわたるため、単価が極端に安くなる時もある。

海区漁業調整委員会だより

六月二十五日 事業と資源培養保護に ついて

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会委員協議会を県中央労働センターで開催

一、沿岸漁場整備開発 事業と資源培養保護に ついて

水産課漁場整備係より、資源培養保護の観点に立った沿岸漁場整備開発事業について、

兵庫JCC通信

農業協同組合 人気呼ぶメロンの産地直売

加古郡稲美町の稲美野農協で産地直売する「稲美野メロン」が、「市場では買えないおいしいメロン」として人気を呼んでいます。

稲美町では、昭和四十年代からプリンスメロンの栽培が始まり、長年産地として名産を博してきましたが、五十八年、より高級なネット系のアムスメロンを導入。現在二十五

今、農協・生協では

人の農家が、ビニールハウスで生産に取り組んでいます。

毎年七月上旬から八月中旬までと、十一月上旬から十二月中旬までが出荷シーズン。この時期、農協の直売所には生産者自身が立て、「このメロンの食べごろはー」など消費者と言葉を交わしながら販売しています。

中には、お互い顔見知りになったり、毎年決まって買いに来る顧客も増えています。

生活協同組合

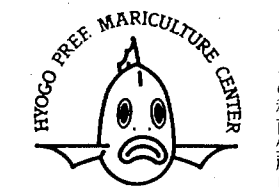
地球にやさしく 生協コープにつは、兵庫県生活協同組合連合会と共催で、六月三〇日の日曜日、神戸市六甲アイランド・風の丘を会場に「リサイクルフェア91」を開催し、およそ二万人の組合員が、参加しました。

このフェアは、環境問題やリサイクル問題などへの関心が高まる中、親子、家族でふれあい、身近な暮らしと結び付いたリサイクルの問題を、楽しみながら見つめ直したい、と企画したものです。

会場には、兵庫県や神戸市などの県下各自

栽培漁業センターです

五月二日より開始した。マダイのふ化仔魚は三mm程度で一〇〇kl水槽の中に三〇〇万尾見ないといわれるかどうかかわからない小さい。マダイの稚魚は親魚と同様に、とても食欲でなんものにも興味を示し、現在約一三mmに成長した稚魚がアミエビのミンチをついて元気泳ぎ回っている。マダイの体色は赤色であるが、この



栽培漁業センターでマダイの産卵の最盛期を迎えている。マダイは海魚の王といわれ、色や姿とも、とても美しい魚であるが、餌の食べ方などをみればいかに食欲であるかがわかる。産卵期の親魚はピンクの輝く姿が少し黒ずんで体もかなり傷つき、産卵の壮絶さに驚かされる。

マダイの種苗生産は

ころの稚魚の体色は透明でマダイであるかどうかかわからない。この稚魚があと二週間もすれば小さくても薄ピンクの可愛い立派なマダイに成長する。マダイの配布は七月上旬の予定である。

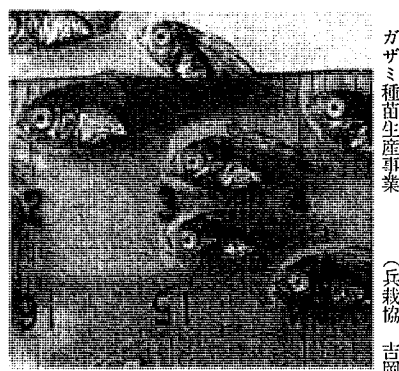
ヒラメとガザミの種苗生産事業は六月五日と六月一三日に終了した。ヒラメは五〇万尾を各市町に配布し、この稚魚を五cm位まで中間育成後、各地先へ放す。

流される。三月二十日は二年目で、新しい施設の使用がはじまり、より飼育を開始し、餌の栄養強化、飼育水の殺菌などの導入により、パンダヒラメを減少させることができた。

ガザミ種苗生産事業 (兵裁協 吉岡)

は二年目で、新しい施設の使いがはじまり、より飼育を開始し、餌の栄養強化、飼育水の殺菌などの導入により、パンダヒラメを減少させることができた。

ガザミの中間育成試験中である。



マダイの稚魚 全長13mm

県立水産試験場所管

「新調査船」の名称を募集!

県水試では、時代の要請に即応すべく最新鋭の調査船の建造を計画し一〇月末に竣工する予定であります。漁海況情報等一層精度の高い調査が期待されるところで、この調査船が今後皆様に親しまれ愛されますよう、この度「新調査船」の船名を皆様から募集することにいたしましたので、応募方よろしくお願いたします。

(応募案内)

- ① 漁業環境調査船としてふさわしい名称
- ② 五文字以内
- ③ 八月二十五日まで
- ④ 県立水産試験場総務課あて
- ⑤ 住所・氏名を明記して下さい。(ハガキで可)

(明石市中崎一丁目六一八番〇七八九二一七六七六)

建造予定調査船(約10トン)

